

Oh!Me

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



新毎日

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.568・6月18日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**

●Oh!Me編集室/株式会社ヤマプラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

中学3年でプロ 翌年奨励会入り

将棋を覚えたのは小学3年のとき。ちゃきちゃきの攻め将棋で頭角を現し、中学3年でプロ棋士になった。しかし、プロ初の公式戦で不本意な負けを喫ってしまった。畳に正座、持ち時間が1人2時間と長い公式戦の雰囲気になじめず、自分の力が出し切れなかった。プロとして未熟さを痛感し、高校1年の春に日本将棋連盟の「奨励会(新進棋士奨励会)」へ入ることにした。ここは男性も含めたプロ棋士になるための研修機関。既に女流棋士の香川さんにはまさに「逆戻り」で、本来ならあり得ないことだったが、「プロとして通用する人間になりたい」という思いからの決断だった。



高校1年の夏にプロ活動を停止し、奨励会に入会。ほとんどの場合6級からスタートするところを香川さんは5級からスタートした。しかし、奨励会は想像以上に厳しかった。26歳の誕生日までに4段にならないと退会となる。1年間に4人しか突破できない難関だ。香川さんは1年半頑張ったが4級止まり。限界を感じて高校2年の冬に退会した。

挫折乗り越え 女流王将に 自分の将棋 伸び伸びと

心身とも疲れ果てて体重は8kgも減ったという。

大学でやり直し

その後はプロ活動に戻ることなく、大学受験に専念した。

物心ついてから初めて、将棋とは無縁の生活を送ることで心が落ち着き、自分を冷静に見られるようになった。

これまで「つらい」を「嫌い」と勘違いしていたことを知った。自分はやっぱり将棋が好きだ。将棋がない生活は楽しくない。将来どうするかは、大学に入ってから考えようと思った。

そんなとき、立命館大学将棋部が全国優勝したという新聞記事が目にとまり、大学のホームページで将棋推薦入試があることを知った。「これだ!」。大学で将棋をやり直すことにした。

距離置くことで 見えてくるもの

大学で伸び伸びと将棋に向き合ったことにより才能がさらに花開いた。

プロ活動を再開し、一昨

中学3年でプロ棋士になり、20歳で女流王将になった香川愛生さん。ゴールデンタイムのバラエティー番組に出演し、AKB48のメンバーに例えて「将棋界のまゆゆ」と紹介され、熱心なファンからは「番長」とも呼ばれている。現在、最も勢いのある女流棋士の1人だが、ここに至るまでの道のりは決して平坦ではなかった。

素敵な人

年には女流王将を勝ち取った。プロにとっては将棋を言葉にすることも必要だが、大学で専攻する「言語コミュニケーション」が役に立っているという。

「思い出深いのはプロ復帰1年目に長浜の慶雲館で開かれた『長浜盆梅駒姫対



第35期女流王将・女流棋士
立命館大学文学部4年生
香川愛生さん(22歳)

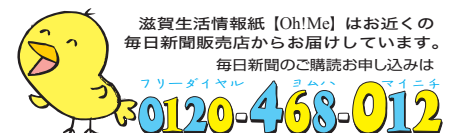
決』に招かれたことです。すてきな浜ちりめんの着物を着せてもらい、プロとして駆け出しの私を温かく迎えてくださいました」

自分が好きな世界でも、たまには視点を換え、距離を置くことで飛躍につながることもある。香川さんの歩みがそれを物語っている。(取材・越智田)

詳しくは www.gaido.jp/suteki

問い合わせ

- 日本将棋連盟関西本部/06-6451-7272
- 立命館大学 広報室/075-813-8300



滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読お申し込みはフリーダイヤル **0120-468-012**



慶雲館

舞台上に轟く靴音!神秘的な歌声!アイリッシュダンスの真髄が本場ダブリンより到来!

ザアイリッシュダンス

The Irish Dance Ragus

ラグース

9月13日(日) 15:00開演(14:15開場)

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 大ホール

S席 7,500円
A席(4階) 5,000円
[全席指定(税込)]
※6歳未満のお子さまはご入場になれません。

●チケットぴあ Pコード 442-801
●ローソンチケット Lコード 59028

ヘイリー・グリフィス (ヴォーカル)
エマ・オサリバン (ダンスソリスト)

ケルトの神秘が再び。

チェコを代表する名門オーケストラの、豊かな響きと力強いサウンド! 注目のピアニストと共にお贈りする、究極のクラシック名曲集!

チェコ国立ブルノ・フィルハーモニー管弦楽団

第45回 滋賀県芸術文化祭参加

11月14日(土) 14:00開演(13:15開場)

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 大ホール

S席 10,000円
A席 8,000円
B席 6,000円
C席 4,000円
[全席指定(税込)]
※6歳未満のお子さまはご入場になれません。

●チケットぴあ Pコード 262-604
●ローソンチケット Lコード 55920

指揮: スメタナ 連作交響詩「我が祖国」より「モルダウ」
ピアノ協奏曲第1番
ピアノ: 南千勢子

チェコ・スロヴァキア
ドヴォルザーク 交響曲第9番 「新世界より」